

プラズマ・核融合学会誌

第86巻第9号

2010年9月

解 説	LHDにおける6 MeV 重イオンビームプローブ (HIBP) による 電位分布・揺動計測の現状と将来展望	井戸 毅, 清水昭博, 西浦正樹	507
小 集	燃焼・高ベータプラズマの実現に向けたプラズマ分布制御の課題 1. はじめにー核融合発電への鍵を握るプラズマ分布制御ー	栗原研一	517
	2. 制御目的と制御対象	鎌田 裕	519
	3. 分布制御と応答特性	坂本宜照	524
	4. 実時間制御実験の進展と課題	鈴木隆博	530
	5. 実時間データ処理・演算の進展と課題	出射 浩	536
	6. 結びとしてー核融合発電への鍵を握るプラズマ分布制御の未来ー	栗原研一	541
講 座	高速カメラを利用した磁場閉じ込めプラズマ計測 3. 2次元センサーとして的高速カメラ	西野信博, 大館 暁, 磯部光孝, 小川国大, 東井和夫, 花田和明, 芦川直子, 竹内正樹	543
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			551
インフォメーション			552
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告 ⁽³⁰⁾ ITER だより ⁽²³⁾ 【会議報告】第37回プラズマ物理に関する欧州物理学会年会 【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar			557
本 会 記 事			559
	第27回年会プログラム概要／広報委員会だより／「第8回核融合エネルギー連合講演会報告」追加		

表紙の絵

(a) 軸対称磁気ミラー中に非中性電子プラズマを閉じ込め、弱磁場側に引き出した時の蛍光面画像。白波線は蛍光面の大きさを示している。
(b) 中心軸を含む断面の光強度分布。中心付近の電子密度が低いホロー状の分布となっている。(f) 弱磁場側 ($z=0$) からソリトン波を励起した時の伝播の様子。強磁場側では伝播速度が減少している。(g), (h), (l) 強磁場側も電位閉じ込めにした際の同様のデータ。(Hiroyuki HIGAKI *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.5, 029 (2010) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。